

平成31年度（2019年度）第3回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和元年（2019年）6月24日（月）14時30分～15時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
環境共生学研究科長	北原 昭男
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
欠席：熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、西嶋学生支援課長、丸山総務課長、脇上企画調整室長、脇地域連携政策センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、平山教務入試課教務班長、佐藤教務入試課入試班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

① 平成30年度業務実績の自己点検・評価等について

事務局企画調整室から、資料1、1-2に基づき「平成30年度業務実績の自己評価(案)の概要については、50項目のうち、S評価が1項目、A評価が46項目、B評価が3項目となっている。S評価とA評価の合計が47項目であり、全体の94%であることから、順調に実施できたと総括している。平成30年度業務実績について、まず、「自己点検・評価」は、「平成30年度業務実績に係る自己点検・評価報告書」にまとめ、本日の審議をえて、経営会議、理事会で審議した後、結果を公表するとともに、内部質保証推進委員会に提出する。次に監事監査は、既に監事監査を受け、監事から承認する旨の監査報告が提出されたので、「平成30年度業務報告書」を財務、決算に関する書類とともに県へ提出する。最後に、法人評価は、本日の審議資料に基づき「平成30年度業務実績報告書」を作成して県の法人評価

委員会へ提出する。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 熊本県立大学未来基金平成30年度収支状況等について

企画調整室から、資料2に基づき「熊本県立大学未来基金について平成30年度収支状況は、一般寄附金が約243万円、特定目的寄付金が750万円、受取利息を加え約993万円となっている。支出状況は修学支援に608万円、海外留学支援に266万円、若手研究者・女性研究者育成事業に100万円、管理費を合わせて約974万円。未来基金の収支状況だが平成30年度までの寄付金の総額は約1億2千5百万円、支出は約6,000万円、収支残は約6,500万円となっている。」との報告があった。

② 平成31年度(2019年度)新入生アンケート調査結果について

事務局教務入試課から、資料3に基づき、「平成31年4月のオリエンテーション時に学部新入生を対象として実施した。質問項目は全21項目で、『本学受験を決める際に重視したもの』『本学受験を決める際に誰に影響を受けたか』『本学に対するイメージ』『本学のことで最も知りたかったこと』や『本学の入試のことを調べる際に最も便利だったもの』等について質問している。アンケートの回収率は94%だった。」との説明があった後、資料に基づいてアンケート結果概要等について報告があった。

4 その他

次回日程 平成31年度(2019年度)第4回 7月16日(火)午前10時～
本部棟2階 大会議室

5 閉会